

■養成所ニュースプラス第 41 号 2025□■

あちこちでイルミネーションが輝き、クリスマスソングが繰り返し流れています。今日、明日は様々な予定がある方も多いのではないのでしょうか。困窮家庭の支援に取り組む NPO 法人の調査では、年末年始に「必要だと思うが、用意することが経済的に難しい」ものとして、クリスマスケーキが7割、クリスマスプレゼントが6割の回答があったそうです。様々な団体が、こどもたちに向けてこの時期ならではのイベント等を行っています。

Plus Quiz は「ソーシャルワークの理論と方法（専門）」から「初回面接における応答」に関する事例問題です。選ばなかった選択肢はどうして不適切なのかも考えてみましょう。

■Plus Quiz ・ ・ ・ ・ ・

【32 回問題 102】事例を読んで、K ソーシャルワーカー（社会福祉士）の援助の初回面接における応答として、適切なものを 2 つ選びなさい。

〔事 例〕

X 小児がん拠点病院の K ソーシャルワーカーは医師からの依頼で、これからの治療や生活に対する支援実施のため、同院の血液腫瘍科で小児がんと告知された女兒（3 歳）の両親と面談することになった。面接の冒頭、目を真っ赤にした母親は、「先生から娘の病気の説明は受けましたが、現実味がありません。ただ、なぜと繰り返し考えてしまいます。私たちの娘はなぜ 3 歳でがんになったのですか。できることなら私が代わってあげたい」と訴えた。

1. 「今は混乱しているでしょうが、そのうち冷静に考えることができますよ」
2. 「同じ経験をされている方はたくさんいます。その方々と会ってみませんか」
3. 「ご心配が募る中でも娘さんの病気に向き合おうと努めておられるのですね」
4. 「今は治療も進歩しているので大丈夫。安心して治療に専念しましょう」
5. 「これからの治療や生活について、一緒に考えていきたいと思います」

正答と解説は最後に記載してあります。

■Yoseijo Info ・ ・ ・ ・ ・

- ・ (36 期生) 住所変更後、変更届を提出していない場合はご提出ください。
- ・ (37 期生) 教育訓練給付制度（専門実践教育訓練）の支給希望の方へ
申請書類一式は原則として、再発行はできませんので、お取り扱いにはご注意ください。
本養成所からの申請書類発行のため、「受給資格者証と公的身分証明書のコピーの提出」及び「レポートの提出」「スクーリングへの出席」「授業料の納入」が必須となります。
- ・ 受講の手引の表紙裏（表紙の次のページ）に“レポート作成・提出チェックリスト”があります。
レポートの作成・提出の前に必ず確認してください。

■Test Info ・ ・ ・ ・ ・

国家試験に関する情報をお届けします

- ・ 第 38 回国家試験は、令和 8 年 2 月 1 日（日）です。
詳しくはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1636257&c=3246&d=99c7>
 - ・ 令和 7 年 12 月 12 日に、第 38 回社会福祉士国家試験の受験票が東京都内の郵便局から投函（郵送）されました。
詳しくはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1636258&c=3246&d=99c7>
 - ・ 日本ソーシャルワーク教育学校連盟主催の全国統一模擬試験のご案内です。
詳しくはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1636259&c=3246&d=99c7>
- ※申し込み受付期間は終了しています。
- ・ 本養成所では、受験対策講座の一環として「受験対策のポイントを中心とするガイダンス」を web にて公開しています。

また、新たに保護観察官による「更生保護出張講座」を公開しました。

アクセスするための URL やパスワード等のお知らせは、養成所ニュースプラス第 6 号配信時に PDF データを添付しておりますので、確認のうえぜひ受講してください。

URL はこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1636260&c=3246&d=99c7>

・12 月 4 日（木）に、国家試験直前対策講座（有料）のご案内を発送しました。養成所ニュースプラス第 36 号配信時に添付しています。是非ご活用ください。

サンプル動画（一部抜粋）URL はこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1636261&c=3246&d=99c7>

※「国家試験直前対策講座（有料）」については、動画の視聴等が可能となっています。受講確定者に対してご案内（受講確定通知）を郵便及びメールにて送付していますので、確認のうえご受講ください。

■Plus Info

その他の情報をお届けします

・日本知的障害者福祉協会では様々な情報を発信しております。

詳しくはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1636262&c=3246&d=99c7>

・本養成所では、皆さんの後輩にあたる第 38 期生の出願を受け付けております。

現在、2 期募集を受付中です。皆さんの周りで社会福祉士取得を目指している方、関心をお持ちの方がいらっしゃいましたら、是非とも本養成所をご紹介しますようお願いいたします。

出願手続き等についてはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1636263&c=3246&d=99c7>

資料請求についてはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1636264&c=3246&d=99c7>

■Back Number

過去のバックナンバーはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1636265&c=3246&d=99c7>

■Plus Column

年末まで休載します。

【Plus Quiz 正答と解説】

「ソーシャルワークの理論と方法（専門）」は、37 回国家試験において 9 問中 7 問が事例問題でした。ソーシャルワーカーとして必要な知識と技術について、事例をとおして問われました。37 回では、相談支援事業所、居宅介護支援事業、行政の高齢福祉課、同じく行政のなんでも相談窓口、町社会福祉協議会、市社会福祉協議会、がん拠点病院相談支援センターと様々な分野の社会福祉士の対応が取り上げられています。もちろん、抱えているそれぞれの生活課題の理解は大事ですが、社会福祉士としての対応の基盤は共通です。慌てないで問題に取り組んでください。

今回出題した問題は、どの時点での対応（ソーシャルワーカーの応答）が問われているのでしょうか。問題文にあるように「初回面接」での対応になります。36 期の皆さんは 1 学期の「ソーシャルワークの理論と方法」のレポート課題で、「ケースの発見とエンゲージメント（インテーク）」段階での現実的課題をまとめていました。

初回面接での関係構築は重要です。共通科目テキスト 12、52 ページには「クライアントが自身のおかれている困難な状況をクライアント自身の言葉で語ってもらうことなしに援助を進めれば、クライアントを置き去りにしてしまうことになる」とあります。だからこそ、初回面接では傾聴に努め、クライアントに状況や感情を語ってもらうように働きかけます。初回面接の課題を理解している皆さんであれば、選択肢 1、2、4 が間違っていることを判断し、正解を導くことができましたと思います。

1. × 選択肢の言葉は、大きな動揺を示す母親に「受容」と「共感」を示していません。「そのうち冷静に考えることができますよ」という言葉は、一般論であって「個別化」してはいません。一人の人間として関わろうとする姿勢が見られま

せん。

2. ×選択肢の言葉は、母親を「個別化」していると言えます。同じ経験をしている人と会うという情報提供も、母親の言葉を考えると、このタイミングで伝えることはありません。

3. ○選択肢の言葉は、現実を受け止められない中でも娘を思う母親の気持ちを「受容」しています。母親の気持ちと離れすぎないような肯定的な「言い換え」もしています。

4. ×選択肢の言葉は、治療の内容に踏み込んでいてソーシャルワーカーとしての役割を逸脱しています。根拠のない安易な励ましは母親に役立たないばかりか、信頼関係の構築も阻害します。

5. ○選択肢の言葉は、これからの支援に向けた「共感的態度」を示し信頼関係の構築に繋がるものです。側面的に援助者として関わっていく「役割」を伝えるものとも言えます。

※掲載内容の転載・再配布はご遠慮ください。

※メール内容に対する個別の対応は行っておりません。

※問い合わせ等については社会福祉士養成所ホームページより行えます。

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-7-19 K D X 浜松町ビル 6F

Copyright2016 YoseijoNewsplus